

七高SSH通信

～七尾高校理数科だより～

H26・1・10
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成25年度 第8号

SSH・NSH成果発表会

H25.12.19

12月19日（木）に、本校理数科と文系フロンティアコースの成果発表会が合同で開催されました。

金沢大学をはじめ県内の大学の先生方や大学院生の方々、科学技術振興機構の主任調査員の先生、県外のSSH校や県内高校、中学校の先生方など多くの方々のご来校下さり、理数科や文系フロンティアコースの特色ある授業、ポスター発表や海外研修のプレゼン発表など、日頃の成果を見て頂き、先生方からたくさんの助言や講評をいただきました。

理数科では、フロンティアサイエンス（FS）Ⅱ（理数科2年）と人間環境（理数科1年）の授業の他に、ポスターセッション形式での課題研究発表、海外研修のプレゼンテーションなどを行いました。来校された先生方からは、『いろいろな場面で質疑応答が活発で素晴らしかった、これからもますます頑張ってください』、といったおほめと激励の言葉をいただきました。生徒達は自分たちの研究や発表がたくさんのの方々から認められ、様々な角度からアドバイスを頂いたことで、大いに励まされ意欲をかき立てられていた様子でした。

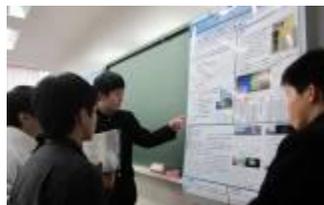
公開授業



FSⅡの授業：書画カメラを使った発表の様子。発表シートを映したり、沈殿の様子などリアルタイムで大きく見ることができます。

たくさんの先生方の関心を集めた「人間環境」のディベートの様子。生徒達はよく下調べをし、試合に臨んでいました。

ポスターセッション



課題研究やフロンティアサイエンスで学んだ事を発表しました。金沢大学院生の方々からも助言を頂きました。

研究発表



海外研修の発表を行いました。

石川県 SSH 生徒研究発表会

12月13日（金）、石川県文教会館において、平成25年度石川県スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が行われました。県内の SSH 校3校（小松高校、金沢泉丘高校、七尾高校）と招待校2校（金沢桜丘高校、金沢二水高校）の5校が合同で課題研究の発表を行いました。

本校からは、代表として「クレーンゲームの攻略法」と「炎色反応を用いた茶色い炎の合成」の2グループが全体の場で口頭発表しました。また、参加した2年生全員がポスターセッション形式で発表を行いました。

口頭発表の様子



ポスターセッションの様子



Good Job !

石川県 SSH 生徒研究発表会に参加した生徒達にはグッジョブカードが配られ、自分が良いと思った研究、ユニークで関心が持てたと感じた研究に、それぞれ感想を書いて貼り付けることになっています。本校の生徒達も他校の生徒の研究に貼り付けたり、他校の生徒から貼り付けられたりしていました。ちなみに本校のポスターセッションで一番多くグッジョブカードを集めたのは『3秒ルールの信憑性』の研究でした（33枚）。他校の生徒達とも交流することができ、とても有意義な時間を過ごしていたようです。

他校のコメント

📌 (シグナルの定理)

聞いていてすごく楽しい発表でした。研究した人は日常的に使えるそうでうらやましい。(I 高)

📌 (音が認知に及ぼす影響)

勉強する時に音楽をうまく活用しようと思った。(K 高)

📌 (3秒ルールの信憑性)

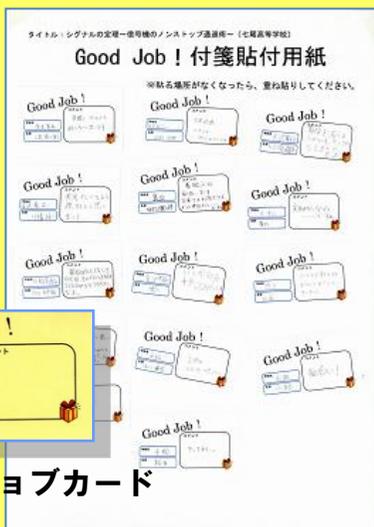
発想が面白いと思った。それをきちんと検証している点が良かったです。(S 高教諭)

📌 (茶色い炎の合成)

前例がないことに挑戦するのは研究らしくてとてもかっこいいと思いました。(K 高)

📌 (二階から目薬)

ことわざを実際に研究する発想が面白く、実験もしっかりしていて良かった。(I 高)



グッジョブカード

Good Job !